



年 組 名前

道新 ワークシート

ニセコ地域外国人人口最多

昨年末、2町 72%増 3717人

【倶知安、ニセコ】ニセコ地域（後志管内倶知安、ニセコ両町）の昨年12月末の外国人人口が前年同期比72・7%増の計3717人に上り、過去最多となった。新型コロナウイルスの水際対策が終了し、スキー場周辺の宿泊施設も増え、英語や中国語を話せる季節スタッフが増えたためとみられる。外国人は両町の全人口約2万2千人の16・9%に達しており、地域社会の一員として迎え入れる行政の取り組みも進んでいる。

（30面㊦外国人の交通事故も増）

コロナ水際終了 就労増

両町の住民基本台帳に基づく集計によると、昨年12月末の外国人人口は倶知安町が前年同期比68・0%増の2794人、ニセコ町が88・8%増の923人。両町の国・地域別ではオーストラリアが903人、英国552人、中国299人、台湾230人などと続く。両町では近年、冬にホテ

ルやスキー場で働く外国人が増えるパターンが続いたが、コロナ禍で転入が途絶え、2021年は転出などで微減傾向が続いた。22年10月の入国規制緩和で冬に外国人が戻り始め、23年12月末はコロナ禍前の19年の同期を600人近く上回った。

泊施設の新設が続ぎ、昨年4月の水際対策終了後、事業者が早い時期から人材確保に動いたため」（住民環境課）とみる。

また、ニセコ地域のスキー場では外国人客の回復を見込んで、スキースクールの認定校が大幅に増えており、インストラクターの多くが多言語対応が可能な外国人という。

倶知安町は外国人の住民が地域に溶け込みやすい環境づくりのため、通年で町民らと交流する日本語サロンを開催している。今冬は昨冬より参加者が増加傾向で、20人近くが集まる回もある。今月11日には5カ国の8人が基礎的な日本語を学ぶ、かるたやクイズも楽しんだ。

参加者のうち今冬、オーストラリアからワーキングホリデーで来日し、4月までスキーインストラクターをする予定のミンカ・ワラタさん(20)は「地元の人が丁寧に接してくれて素晴らしい体験ができた。日本語を学んでたくさんの人と交流し、日本の文化にも触れたい」と笑顔を見せた。

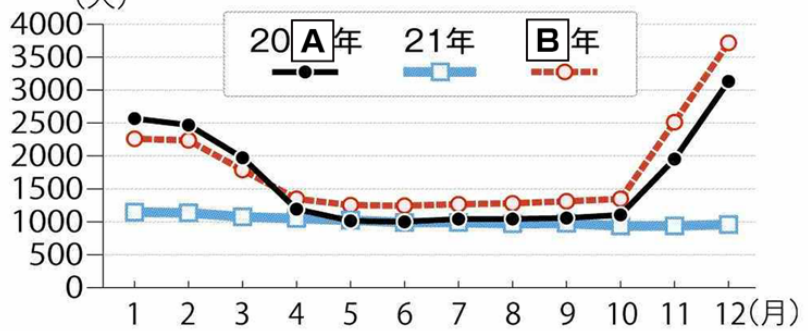
ニセコ町も昨年10～12月に外国人向けの日本語教室を開いたほか、役場窓口での水道利用や税などの問い合わせの際、国際交流員が通訳で支援する。

英語と中国語を話せるマレーシア出身の国際交流員、ホー・リーシンさん(26)は「転入した人の中から、もっと長くニセコに住みたいという人が出てきたら、在留資格などの情報提供でもサポートしたい」と話している。

ニセコ地域では今後もしもズート開発と外国人材の採用が活発化するとみられ、ごみの分別、除雪などのルールの周知や、地域住民との相互理解をどう進めるかが課題になりそうだ。

（須藤真哉）

倶知安、ニセコ両町の外国人人口





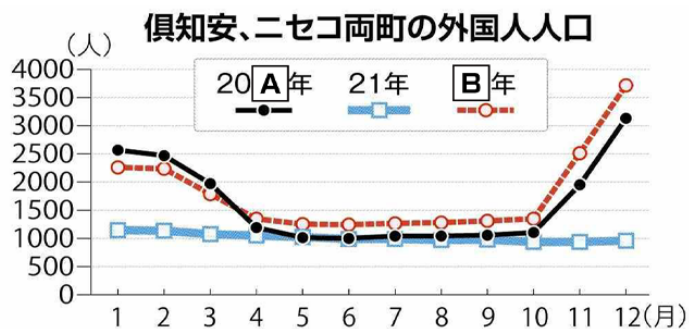
年 組 名前

道新でワークシート

① 一線「16.9%」とありますが、この数字の説明として最も適当なものを一つ選びなさい。

- ア 倶知安町とニセコ町の外国人の人数の増加率
- イ 倶知安町とニセコ町の宿泊施設で働く外国人の割合
- ウ 倶知安町とニセコ町の全体の人口に占める外国人の割合
- エ 倶知安町とニセコ町の外国人の人数に占めるオーストラリア人の割合

② グラフ中の **A**、**B** に入る数字を書きなさい。



③ 記事にある地名「後志」の読み方を書きなさい。